

子育て施策の拡充、西口区画整理の見直し、横田基地の撤去、雇用・就労支援の強化

羽村市議会 3月定例会...市民の願いがかかげてがんばります

日本共産党

鈴木たくや議員 2日午後3時頃

1. 本気になって子育て支援策の拡充を
 - (1) 認証保育園、認定子ども園、保育ママなどの保育料を補助する制度を。
 - (2) 学童クラブの充実を
 - 開所、閉所時刻の延長を。 4年生までの利用、障害を持つ子の5年生以上の利用を。 駐車場の整備を。 正規職員の配置を、指導員1人当たりの児童数を少なく、建物・部屋の充実を。 指導員からあげられている改善要望に十分な対応を。
 - (3) 来年度、実施予定の放課後子ども教室の内容は？ 計画を前倒ししてでも実施校を増やすべきでは。
2. 羽村駅西口区画整理事業の見直しを今こそ
 - (1) 第二次換地設計案はどのような案になったか。
 - (2) 羽村駅西口区画整理事業への税金投入は、当初予算355億円を大きく上回る可能性がある。市は予算の範囲内で、あるいはもっと安くできると考えているか。
 - (3) 現在の街並みを生かした修復型街づくりを検討すべきでは。
 - (4) 市民の声にこたえて、事業を大元から見直す必要があるのでは。

中原まさゆき議員 3日午後1時頃

1. 横田基地の騒音被害をなくせ
 - (1) 住宅地上空での飛行訓練が増え、市民からの苦情も増えている。以前と比べ訓練のやり方が異なっているようだが、米軍あるいは防衛省からの説明は受けているか。
 - (2) これまで、羽村市等周辺自治体は「航空機による基地周辺上空での低空飛行を行わない」「正月3が日の飛行停止」など要望してきたが無視されている。このこと

羽村民報

2011年2月27日 1007
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷
日本共産党羽村市議団のホームページ
<http://www.jcphamura.org>
事務所 電話 579-2132 FAX579-2106

無料法律相談

日時 3月8日(火曜日)午後1時半
場所 羽村市コミュニティセンター
予約は
中原まさゆき 電話 554-1163
市川 えい子 電話 554-1140
鈴木 たくや 携帯電話 080-1058-9450
倉田 まなぶ 携帯電話 080-3460-0064

についての市長の見解と、今後の行動はどうか。

- (3) 「自衛隊横田基地」の設置についての市長の見解はどうか。
 - (4) パンフレット「羽村市と横田基地」の発行を。
 - (5) 市として、市長を先頭に、市民ぐるみで横田基地返還の行動を起こすべきでは。
2. 市制施行20周年にあたって
 - (1) 市制施行20周年記念事業の内容は、市民の参画は。
 - (2) 記念事業として、「羽村市史」編纂に着手し、「まんがはむらの歴史」の刊行を。

市川えい子議員 3日午後3時頃

1. 雇用・就労支援の強化を
 - (1) 雇用・就労に関するあらゆる相談に対応する窓口の現状は
 - (2) 現在、求職中の人・正規雇用でないため不安を抱えている人・仕事を探す為の一步が踏み出せない人・生活保護を受給しながら仕事を探している人等への情報の提供や、履歴書の書き方や面接での心構えなどハローワークとの協力で羽村市主催でできるような、「働くための準備」の取り組みを。またそのための場所の提供を。
 - (3) 生活保護受給者で求職活動をしている人は何人か。就職状況はどうか。
 - (4) 羽村での「ひきこもり」の実態の把握はされているか。またその対応はどうか。
 - (5) 青年・高年齢者の求職活動の実態調査を市として実施して実態の把握を。



羽村市議会 3月定例会日程

3月1日 本会議 (一般質問)
2日 本会議 (一般質問)
3日 本会議 (一般質問)
4日 本会議 (議案等審議)
8日午後1時半～ 経済委員会
9日 総務委員会
11日 予算委員会
14日 予算委員会
15日 予算委員会
22日 本会議 (最終日)
8日以外は午前10時から